



# 人作りの現場から

-- 地方私立大 文系学部の場合 --

---

長崎総合科学大学

三田淳司

2010.8.18



# 長崎総合科学大学

---

- 旧：長崎造船大学 <http://nias.jp/>
- 現在は
  - 工学部
  - 情報学部
  - 環境・建築学部      の3学部7学科体制
- 情報学部経営情報学科
  - 昔の「管理工学科」      文系です



# 「経営」の学科とネットワーク教育

---

- 起業時には必要な知識
- 私個人の認識

「しくみを知っているエンドユーザ」の養成

- 一般教養としてのネットワーク教育
  - 「技術者の養成」が主目的ではない

自分の身を守るための知識



# 到達目標 (個人で考えているもの)

---

- 社外に出ても、自分でインターネットに接続できる
- 市販の「ブロードバンドルータ」と、「パーソナルファイアウォールソフト」の内容を理解しつつ設定できる
  - 実際のネットワークで実験することは無理
  - 「閉じたネットワーク」を構築してシミュレーション→  
Cisco Networking Academy      が使える



# 学生側から見た「勉強」

---

- 就職時に役に立つこと
- あまり面倒でないこと
  - 「難易度」だけではないようです
    - 就職委員の立場では、SPI対策をしっかりと
    - 学生側から見ると、SPIは面倒なようです



# 資格

---

- 不況時には「資格取得」のニーズが高まる
- それを持たなければ、業務そのものが成り立たない資格（医療、介護、福祉などが多い）
- 資格を持っていなくても、業務には差し支えない資格（情報系はこちら）

# 就職ナビでは(1)

リクナビ2012 より

## 語学

日常会話レベル  
以上の語学

選択しない

選択しない

選択しない

## 保有資格

英語の資格

英検

選択しない

TOEFL(R)Test

選択しない

TOEIC(R)Test

選択しない

特殊技能

公認会計士

米国公認会計士

ファイナンシャル・プランナー

日商簿記

宅地建物取引主任者

中小企業診断士

建築士(2級)

薬剤師

教職

教員免許取得(予定)

情報処理技術者

ITパスポート(旧 初級システムアドミニストレータ)

# 就職ナビでは(2)

リクナビ2012 より

- 基本情報技術者
  - 応用情報技術者(旧 ソフトウェア開発技術者)
  - ITストラテジスト
  - プロジェクトマネージャ
  - データベーススペシャリスト
  - 情報セキュリティスペシャリスト
  - システム監査技術者
  - システムアーキテクト
  - ネットワークスペシャリスト
  - エンベデッドシステムスペシャリスト
  - ITサービスマネージャ
- コンピュータおよびネットワーク系
- マイクロソフト・オフィシャル・トレーナー(MOT)
  - マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)
  - マイクロソフト認定資格プログラム(MCP)
  - オラクルマスター
  - CAD利用技術者
  - DTPエキスパート
  - Java™プログラミング能力認定
  - CIWアソシエイト
  - 日商PC検定
  - 電気主任技術者
  - シスコ技術者認定
  - UMLモデリング技能認定
- その他
- 各種自動車運転免許
  - ホームヘルパー





# 教員側から見た資格教育

---

- 教員側は、短期的に結果が出る資格試験には熱心
- 上位20%の学生の奪い合い
- 中間60%は、興味を持たせればついてくる



# 教員側から見た資格教育

---

- 「興味を持っている子」に教えるのは難しくない
- 勉強していて、「できる」と思って好きになっていく子も多い
  - ここを開拓しなければ、いつまでも「専門教育」のまま
  - 上から目線では「こぼれ落ちて行く子」が見えない
  - 下から見て「底上げ」をする  
これはメチャクチャ手間がかかる



# シスコ ネットワーキングアカデミー プログラム

---

- CCNA 資格取得「だけ」を目標とすれば、参考書などを使い、6ヶ月くらいで取れる
- 「シスコ ネットワーキングアカデミー プログラム」
  - 年間数十万円の開講費用 2年間の教育
  - 資格取得を目標とした教育プログラム、という位置付けでは、多分生き残れない
    - 経営者の視点からは、費用対(目に見える)効果が問題です
    - 対象をドンドン拡げて下さい



# Ciscoの認定資格は

---

- 受験料が高すぎる
  - 地方のアルバイト料は安い
  - 資格を取らせたとして、具体的なメリットは？
    - 匿名で良いので、「この資格を持ち、実務経験×年、年収いくら」→ 動機付けにはなる
- アカデミー修了証の評価
  - 現状では何もない。「修了証」で評価されるレベルへ持って行くには？



# 教え方の理想

---

- 理想は「学生同士による教え合い」
  - 教員はサポート
  - 解っていないと教えられない
  - 教えながら解っていくこともある
- 失敗は良いこと
  - 失敗をして、それ解決した、ということが力になる
  - 最初から正解を選ぶよりも、貴重な経験ができた、という捉え方
  - 割引バウチャーは手に入りませんが・・・
- 身近なことに例えてみる
  - 私は、糸電話の実習から始めています



# 受験制度の崩壊により

---

- 「入学者選抜」が機能しない・・・
  - 実質的な「無競争」
  - 無目的、不本意入学者の増加
- 教科書の予習を前提に、説明をする
  - 上位校でないと無理
- 教科書を読むことを前提に、説明をする
  - そんなに大量に読まない



# 現実的な教え方は？

---

- 教科書の重点部分をまとめる
  - 内容の「落ち」がなければ、一番使えそう
  - 「教材作成」に時間がかかる
  - 苦勞して教材を作っても、教員の業績にはならない
  
- さて、誰が資料を作るのか・・・



# カタカナ語を止めませんか

---

- 「ネイバーなルータのエンティティを表示するコマンドは何ですか」
- 翻訳とは、言葉の置き換えではない
  - その国の言葉で、意味が通じるように書き直すこと
- 日本は「カタカナ」でごまかしすぎ
  - 競争不在の入試 → 英語力はない
  - 「読めるので、解ったつもり」になってしまう





# Cisco さんへの注文 (1)

---

- シスコ ネットワーキングアカデミーについて
  - Cisco さん、キチンと宣伝してください。
- 我々が「シスコ ネットワーキングアカデミー」を開講しているのは「学生募集」のためです  
(言ってしまうとは、身も蓋もないのですが)
  - 高校で開講・・・中学生にアピールできる資料
  - 専門学校、大学で開講・・・高校生にアピールできる資料



## Cisco さんへの注文 (2)

---

- ここにいる先生方の大半は「現場の先生」
- 開講のためには、上司や組織の説得が必要
- 説得に必要な情報を出してください
- ここは日本です。他の国の考え方では通用しないことも多いです



# TCJ さんへの要望

---

- 「年間休講」時の取り扱いの明確化
- 開講料の月払い
  - 払いたくても払えない、という状況が・・・



# 高校の情報科の先生への展開

---

- 「情報教室」の機材更新の問題
  - 学校間格差の拡大
- 補助金
  - 自治体もお金が無い
  - 「機材更新」だけでは取りにくい
- 情報教室を設計できる先生は少数
  - 丸投げが多いので、企業側にとっては良い環境かも



# 生徒の変化

---

- 物心ついた時には、ネットワークにつながったコンピュータが家にあった、という世代
  - 電源ボタンを押せば起動
  - アイコンをクリックすれば、インターネットに接続できる
  - 不具合が起きたら強制再起動



# 生徒の変化

---

- 「何を」「なぜ」して良いのか
- 「何を」「なぜ」してはいけないのか
  
- 「なぜ」の部分を教える教育が不十分
  - この解決が必要
  - 但し、特効薬があるわけではない。